

理化学研究所とかずさ DNA 研究所との間で共同研究を開始

- ヒト cDNA 由来タンパク質の立体構造解析に着手 -

理化学研究所（小林俊一理事長）とかずさ DNA 研究所（大石道夫所長）は、このたび、ヒトのゲノム情報に基づくタンパク質の発現・立体構造解析に関する共同研究契約を締結し、共同研究を開始しました。共同研究では、かずさ DNA 研究所が発見したヒト cDNA クローンに由来するタンパク質を、理研で発現させ、立体構造の解析を行います。本研究で得られる成果は、タンパク質の機能解明や医薬品候補物質の探索に大いに役立つものと期待されています。

1. 共同研究の趣旨

かずさ DNA 研究所では、分子量の大きいタンパク質の設計情報であるヒトの新規 cDNA を収集し、その塩基配列、発現情報などの解析を進めてきました。これら cDNA の中には、生物学上あるいは産業上非常に重要なものが含まれていると考えられています。

一方、理化学研究所（理研）では、独自の無細胞大量発現系を利用してタンパク質を大量・高効率に発現させ、NMR（横浜研究所）および大型放射光施設 SPring-8（播磨研究所）を活用してタンパク質の立体構造を解析しタンパク質機能の解明等を行う研究を進めています。

かずさ DNA 研究所は今回、保有しているヒト cDNA クローンを理研に提供し、理研ではこのクローン由来のタンパク質発現及び立体構造の解析を行うという共同研究を実施することで合意し、両者間で共同研究契約を締結しました。本共同研究は、理研ゲノム科学総合研究センターの横山茂之プロジェクトディレクター（タンパク質構造・機能研究グループ）および、かずさ DNA 研究所ヒト遺伝子研究部の小原收部長が担当します。本研究により得られる成果は、タンパク質機能の解明や、構造情報を基にした効率的なスクリーニングなどにより医薬品候補物質の探索に役立つものと期待されます。

2. 共同研究の概要

共同研究の概要は以下の通りです。

- 1) かずさ DNA 研究所は、全塩基配列を決定したヒト遺伝子由来の cDNA クローンおよびこれに関する塩基配列等の情報を理研側に提供します。
- 2) 理化学研究所は、提供を受けた cDNA クローンに由来するタンパク質の発現・精製を行い、立体構造の解析を実施します。
- 3) 研究期間は 3 年間です。
- 4) 共同研究に必要な経費は両者で負担します。
- 5) 共同研究実施中に得られた知的財産権は、原則として両者が共有します。

- 6) 共同研究の成果は公表しますが、その時期および方法などについては両者協議
のうえ、決めるものとします。

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

横浜研究所 研究推進部

丸山 亮介

Tel : 045-503-9111 (内線 2222) / Fax : 045-503-9113

財団法人 かずさ DNA 研究所 事務局 関口 徹

Tel : 0438-52-3900 / Fax : 0438-52-3901

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室

嶋田 庸嗣

Tel : 048-467-9272 / Fax : 048-462-4715